

用・排水対策

11月13日開催

講演 「多布施川の水」

委員会の調査に入る前に、議員研修会として、佐賀大学監事で佐賀市水対策市民会議会長の川上義幸氏を招き、「多布施川の水」をテーマに、佐賀市水対策市民会議のこれまでの活動や嘉瀬川水系における地域環境用水に関しての今後の課題等について講演いただいた。



講演のようす

排水対策基本計画策定の進捗状況と今後のスケジュールについて

〔質問〕 スケジュールを早

自治基本条例

10月18日開催

地域コミュニティづくりの取り組みについて

〔質問〕 今は補助金やいろいろな活動の窓口はばらばらになっているが、市ほどのような考えか。

〔答弁〕 企画調整部で地域コミュニティのモデル校区事業を行っているほか、教育委員会所管の公民館、市

特別委員会

めて、計画概要のとりまとめを来年度の上半期までに行うようにしたのはなぜか。

〔答弁〕 早期に実施可能な事業については、平成26年度からでも着手できるようにし、現在の委員の任期中に、議論をできるだけ尽くすために、今回のスケジュールを提示している。

内水はん濫シミュレーションの必要性と構築手順について

〔質問〕 シミュレーションモデルが完成すれば、実際

の大雨時に、ポンプや樋門の操作等、一番効率的な対策の実施が可能となるのか。

時間要するためリアルタイムでの検証は難しいが、事後の検証の積み上げと整理により、ポンプの操作基準等の見直しに生かすことはできる。

〔質問〕 大雨時の浸水箇所は大体決まっており、気象予報の精度も高くなっている。これから先に降る雨への対応はできないのか。

〔答弁〕 リアルタイムではなく、仮想での雨量データを入力し、事前に検証を行うことは可能であると思う。

ともすれば協働という名前

の下請けが発生しやすいので、十分に注意してほしい。

11月22日開催

自治基本条例検討会議のこれまでの検討状況について

〔質問〕 住民投票がこの条

例の中にも必要なのかどうかについても、検討したのか。

今後は、「条例の特色（佐賀市らしさ）」「市民の定義」「議会条項」「住民投票」「地域コミュニティ」「条例の位置づけ（最高規範性）」「実効性を担保する体制・取り組み」「条例の名称」の8項目について、

今後の進め方

佐賀市の現状やこれまでの取り組みの成果を踏まえながら委員間討議を行い、論点整理を行っていく。



特別委員会

合併検証

10月29日開催

今後の支所機能の方向性について

〔意見〕 ①支所管内の住民が困らないよう施策を検討し、本庁への機能集約など経費を節減する方向で考えるべき②地方交付税は合併による特例措置が終了する。今後、段階的に減額されるが、財源不足により市民ニーズに対応できないこととならないように行政改革は必要③各種証明書などの自動交付機の配置や業務のアウトソーシングを行うなど、市民サービスを低下させずに支所機能を縮小する方向で検討すべき④財政的に大きなウエートを占める人件費から、高齢化社会等に対応する予算にシフトする必要がある⑤現在、支所管内では支所が地域活動の

中心的役割を担っている部分が多いが、旧佐賀市内における校区公民館を中心としたコミュニティの実態調査を行う必要がある⑥合併による経費節減は行政の立場の考えであり、議員として市民にサービス低下を来たさなという立場で考えるべき⑦高齢化が進み、また土砂災害も多い中山間地域については、地域性を考慮し、必要な機能は残すべきであるなど。

11月12日開催

前回会議を踏まえた今後の支所機能の方向性（拡充・現状維持・縮小）について

〔意見〕 ①委員会の方向性を決定する前に、何らかの形で市民の意見を反映していく検討も必要②支所に対する住民ニーズを具体的に把握し、そのサービスは支所がないとできないかにつ

いて調査すべき③議論の方向性を先に出してしまつとそれがひとり歩きして誤解を招く危険性があるのではないかなど。

〔検討結果〕 現状の調査段階においては、特別委員会としての方向性を決めるに

は時期尚早であるとの結果となり、今後の調査に対して行政改革によって、小さな無駄でも省いていくことは非常に大切、今後もしっかりとした検証を重ねながら、全市民的な視点で進めていくべきなどの意見があった。



支所での意見聴取の様子

意見書

〔全会一致で可決〕

▼地球温暖化対策を推進するための森林整備等に係る財源の確保を求める意見書案

人事

人権擁護委員候補者の推薦について、異議なき旨答申した。

- ▽草刈たみよ 氏
- ▽大木 兼光 氏
- ▽壽山 俊英 氏
- ▽徳島 義明 氏

森林・林業に関する研修会を開催

10月30日(火)

佐賀市議会では、森林整備と林業の活性化及び農山村の振興に寄与することを目的に全議員で「佐賀市森林・林業活性化促進議員連盟」を組織し、その活動の一環として視察研修を行っております。

今回はまつら森林組合（唐津市厳木町）にお願いし、「森林の現状と課題等」をテーマに実施しました。



議会活動報告

（9月定例会閉会日～12月定例会閉会日）

日	曜	10～11月の主な活動内容	日	曜	11月～12月定例会閉会日の主な活動内容
10月4	木	9月定例会 閉会 認知症サポーター養成研修会	11月19	月	建設環境委員会視察
5	金	全員協議会	20	火	建設環境委員会視察
17	水	議員定数検討会	21	水	建設環境委員会視察
18	木	広域行政圏市議会協議会	22	木	自治基本条例調査特別委員会 全員協議会
19	金	議会広報広聴委員会	23	金	佐賀市総合防災訓練
25	木	議会広報広聴委員会 九州市議会議長会	24	土	県内市議会正副議長会
29	月	議員定数検討会 合併検証調査特別委員会	28	水	議会運営委員会（12月定例会の会期及び議事日程等） 12月定例会議案勉強会
30	火	森林林業に関する研修会	29	木	議員定数検討会
11月2	金	広域行政圏市議会協議会	12月3	月	議会運営委員会（追加議案の送付について） 12月定例会 開会 追加議案勉強会
6	火	都道府県庁所在都市議長会	6	木	定例会（一般質問4人）
7	水	都道府県庁所在都市議長会 九州市議会議長会	7	金	定例会（一般質問4人） 全員協議会
8	木	全国市議会議長会	10	月	定例会（一般質問4人）
12	月	合併検証調査特別委員会 議員定数検討会	11	火	定例会（一般質問4人）
13	火	用・排水対策調査特別委員会 議員研修会（講演「多布施川の水」）	12	水	定例会（一般質問4人）
16	金	全国過疎地域自立促進連盟定期総会	13	木	定例会（一般質問1人・議案質疑）
			14	金	常任委員会・常任委員研究会
			17	月	常任委員会 議員定数検討会
			19	水	議会運営委員会（最終日の議事順序等）
			21	金	12月定例会 閉会

議会の傍聴

議場には一般傍聴席が65席あり、市内外のどなたでも傍聴することができます。車いすでの傍聴もできますので、ぜひおいでください。本会議のほか各委員会の傍聴もできます。

【12月定例会の傍聴者は13人】

佐賀市議会 2月定例会のお知らせ

2月26日（火）午前10時開会（予定）

※日程等については、定例会開会前の議会運営委員会で協議され、定例会開会日に正式決定されます。決定次第、市のホームページでお知らせいたします。

本会議をぶんぶんテレビで生放送しています（開会中10時から最長17時まで）。市議会議員名簿、本会議の動画配信や議事録検索などを佐賀市ホームページに掲載しています。
<http://www.city.saga.lg.jp/> の「市議会からのお知らせ」をご覧ください。

【全員協議会】

10月5日（金）

○事務事業評価の検証について

11月22日（木）

○佐賀市国民健康保険の財源の見直しについて

○三重津海軍所跡の国史跡指定に関する答申について

○世界遺産登録の取り組み状況について

○「ICTふるさと元気企業」の会計実地検査の結果について

○新市建設計画、合併新市基本計画の期間延長について

○地方自治法改正に伴う条例等の改正について

12月7日（金）

○議員定数の検討について

○地方自治法改正に伴う条例等の改正について